

# ○西部清掃工場維持管理の状況に関する情報

【2022年2月】

## -一般廃棄物の種類及び処理量

掲載日: 3月22日

廃棄物の種類	1系	2系	3系	計	単位	備考
可燃ごみ	1,620.52	2,358.30	1,948.35	5,927.17	t/月	
他工場焼却灰	179.76	292.80	271.72	744.28	t/月	「南部清掃工場」で発生する焼却灰を処理します。
下水汚泥	18.70	24.72	2.70	46.12	t/月	
計	1,818.98	2,675.82	2,222.77	6,717.57	t/月	

## -炉内の燃焼温度等

掲載日: 3月22日

項目	1系	2系	3系	単位	測定位置	結果取得日	備考
燃焼ガス温度	1,254	1,259	1,257	°C	スラグホール	3月1日	連続測定の月平均値
集塵機流入ガス温度	170.1	170.1	170.1	°C	集塵機入口	3月1日	〃
排ガス中一酸化炭素濃度	3.9	5.0	6.2	ppm	煙突	3月1日	〃

(排ガス中一酸化炭素濃度は酸素濃度12%換算値)

## -堆積ばいじんの除去日

掲載日: 3月22日

減温塔、除塵用バグフィルタに堆積したばいじんは、スクレパー型掻き出し機で連続的に毎日除去します。

## -排ガスの測定結果

(排出ガスの濃度は、法規制値よりもさらに低い自主規制値を定め、環境への負荷を最小限にしています。)

ばいじん濃度等掲載日: 3月22日

ダイオキシン類毒性等量掲載日: —

項目	1系	2系	3系	単位	法規制値	自主規制値	備考
採取位置	煙突	煙突	煙突	—	—	—	
採取年月日	2月1日	2月2日	2月3日	—	—	—	
結果取得日	2月15日	2月15日	2月22日	—	—	—	
ばいじん濃度	<0.002	<0.002	<0.002	g/m <sup>3</sup> N	0.04	0.01	大気汚染防止法
硫黄酸化物(SO <sub>x</sub> )	濃度	<1	<1	ppm	1308	50	大気汚染防止法
	K値	<0.006	<0.006	—	7.0	—	
窒素酸化物(NO <sub>x</sub> )濃度	16	12	32	ppm	250	50	大気汚染防止法
塩化水素(HCl)濃度	30	15	14	ppm	430	45	大気汚染防止法
一酸化炭素(CO)濃度	2.6	5.1	19	ppm	100	30	廃棄物の処理及び清掃に関する法律
ガス状水銀濃度	10	3.0	15	μg/m <sup>3</sup> N	—	—	
粒子状水銀濃度	<0.008	<0.009	<0.01	μg/m <sup>3</sup> N	—	—	
全水銀(Hg)濃度	10	3.0	15	μg/m <sup>3</sup> N	50	—	大気汚染防止法
ダイオキシン類毒性等量	結果取得日	—	—	—	—	—	ダイオキシン類対策特別措置法
		—	—	—	ng-TEQ/m <sup>3</sup> N	0.1	

(ばいじん、窒素酸化物、塩化水素、一酸化炭素、水銀及びダイオキシン類は酸素濃度12%換算値)  
 ・7月に自主規制値を超過した1系排ガスのダイオキシン類毒性等量は、改善されていることが確認できました。

## -ダイオキシン類総排出量

(施設外に出される物質(排ガス、埋立物、有効利用物)中のダイオキシン類総排出量を、ごみ1トン当たりで表したものを)

掲載日: —

項目	総排出量	単位	法規制値	自主規制値	備考
ダイオキシン類	—	μg-TEQ/t	※	4.25	—

※法規制値は定められていません。